

第5回 安曇野市消防委員会

- 1 審議会名 安曇野市消防委員会
- 2 日 時 令和7年7月29日 午後6時00分から午後7時00分まで
- 3 会 場 小柴屋
- 4 出席者 百瀬委員長、井口職務代理、二木委員、藤原委員、草深委員、栗原委員、宮島委員、大野田委員、小澤委員、両角委員(消防署長)、高橋委員(団長)
危機管理課 中村係長、青柳消防主任、高山主査
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 傍聴人 0人 記者 0人
- 7 会議概要作成年月日 令和7年7月30日

協 議 事 項 等

【会議の概要】

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 説明事項
 - (1) 令和6年度の協議経過について
 - (2) 令和7年度の年間予定について
- 5 会議事項
 - (1) 検討課題
安曇野市消防団組織に関する建議書(案)について
- 6 そ の 他
 - (1) 令和7年度松本消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会(塩尻)6/29及び
第34回長野県消防ラッパ吹奏大会(長野)7/13の結果報告
 - (2) 全国女性消防操法大会(横浜)10/28
 - (3) 第9分団第1部・第3部の統合詰所
- 7 閉 会

【説明事項】

<説明事項>

(1)令和6年度の協議経過について

事務局： 消防委員会は、主に機能別消防団員の導入について令和6年度から協議を進めており、令和6年度は4回協議を行った。その結果を本年度中に市長へ建議書として提出する。

前回の委員会が本年2月であり間が空いてしまったことから、今までの会議概要を別紙のとおり整理したので、内容を確認してほしい。

(2)令和7年度の年間予定について

事務局： 本年度の消防委員会の開催は、本日を含め2回予定している。
本日の会議において、次回の消防委員会の日程調整を行いたい。

【会議事項】

<検討課題>

安曇野市消防団組織に関する建議書(案)について

事務局： 機能別消防団員については、中信4市の内、安曇野市のみ導入をしていない。松本市・塩尻市・大町市での機能別消防団員の体制・運用は各市で異なっている。

安曇野市消防団規則第3条で定める消防団員定数割れの状況を踏まえ、基本団員の諸活動を補完するものとして機能別消防団員制度の導入の検討について建議書(案)を作成した。

第1回から第4回までの本委員会での意見として、具体的に次のような意見が出された。

「機能別消防団員の主な活動内容として希望するものは、水防や人捜し、広報活動などの人手が足りない部分の支援」

「地域によって団員の数が異なり、足りない地域も出てきている。平常時の広報活動や要請活動、行方不明者捜索に従事できるOB団員がいて心強い」

「募集枠も消防団OBに限らず、今まで入団の機会がなかったが機能別消防団員ならば活動したいという市民も視野に入れ、募集の間口は広くすることが望ましい」

以上の意見を建議書(案)に反映した。

安曇野市消防団の音楽喇叭隊・女性消防隊においても現状の活動状況に見合った機能別消防団員制度の導入の検討が必要との結論であった。

なお、機能別消防団員の具体的な運用については、今後、正副団長会

議、分団長会議の中で協議していきたい。

委員長： 建議書(案)について委員からの意見を求める。

委員： 昨年度の協議の中で消防委員の定数減について合意したが、建議書(案)に反映されていない。

事務局： 安曇野市消防委員会条例第2条では委員会が市長へ建議する内容は、消防団員の服務、待遇等に関すること及び消防施設の改善強化に関すること等と定められている。

消防委員の定数については安曇野市消防委員会条例第3条で「12名以内」と定められているが、委員数については2年に1度の委嘱の段階で調整できることから、現行の12名から8名体制への変更については建議書に記載せずに運用の中で対応したい。

委員： 承知した。

委員長： 団長の意見を伺いたい。

委員(団長)： 機能別消防団員数の確保については、ある程度の日数が必要と思われる。体制が整備されないうちは各分団付きではなく、消防団本部付きでの運用が望ましい。

事務局： 詳細な体制については正副団長及び分団長の意見を尊重する。

委員長： 建議書(案)について、他に意見が無いようなので、次回委員会で最終稿として取りまとめを行う。

【その他】 <その他>

(1)令和7年度松本消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会(塩尻)6/29
及び第34回長野県消防ラッパ吹奏大会(長野)7/13の結果報告

事務局： 6月29日に行われた令和7年度松本消防協会ラッパ吹奏大会で、安曇野市消防団音楽喇叭隊が1位となり県大会に出場となった。さらに、音楽喇叭

隊は7月13日の県大会において県3位となった。なお、県3位は音楽喇叭隊の過去最高順位であった。

(2)全国女性消防操法大会(横浜)10/28

事務局： 本年10月28日に全国女性消防操法大会が神奈川県横浜市で行われる。現在、女性消防隊が毎週火曜日・土曜日、豊科の防災広場で操法の練習を行っている。

(3)第9分団第1部・第3部の統合詰所

事務局： 穂高地域の等々力町区、等々力区、穂高町区の各詰所は老朽化しており、団員数が減少している。そのため、令和8年度に第1部・第3部を統合し、統合詰所の新築を計画している。

委員長： 全体を通じて事務局への質問が無いようなので以上で本日の会議を終了とする。

次回 令和7年11月11日(火) 午後6時から